

H A R D O C

県民・事業者・行政が一体となって

# トライアングル

第 2 3 号

兵庫県フロン回収・処理推進協議会  
広 報 紙  
2 0 0 0 . 1 0 . 1 5 発行  
編集発行 推進協議会事務局

## 平成 1 1 年度 C F C 回収状況

平成 1 2 年 9 月 1 日、オゾン層保護対策推進月間の初日に、環境庁及び通商産業省が、平成 1 1 年度のフロン回収状況について発表しました。ここでは、その概要を紹介します。

### 1 . C F C の回収率

機器の種類	回収量	推計回収可能量	回収率
家庭用冷蔵庫	9 8 t	3 6 9 t	2 7 %
うち市町村ルート	7 3 t	1 4 2 t	5 1 %
うち家電販売店等ルート	2 5 t	2 2 7 t	1 1 %
業務用冷凍空調機器	6 5 1 t	1 , 1 6 1 t	5 6 %
カーエアコン	2 0 2 t	1 , 1 1 8 t	1 8 %

### 2 . フロン回収等推進協議会

関係市町村、関係業界等が参加したフロン回収等推進協議会は、平成 1 1 年 8 月現在で 5 9 となり、すべての都道府県・政令指定都市に設置された。

### 3 . フロン破壊処理施設

フロン破壊処理施設は平成 1 1 年度末で 4 0 施設あり、平成 1 1 年度の破壊処理量は約 5 0 8 t である。

参考までに、兵庫県フロン回収・処理推進協議会の平成 1 1 年度破壊処理量は約 1 7 t である。

### 4 . フロン再生処理施設

フロン再生処理施設は平成 1 1 年度末で 4 施設あり、平成 1 1 年度の再生処理量は約 4 2 t である。

## 5. 今後の取組み

環境庁では、通商産業省をはじめとする関係省庁と協力して「オゾン層保護対策推進会議」においてCFC等の回収等に係る取組状況のフォローアップを行うことなどにより、CFC等の回収等の一層の促進を図ることとしている。また、2001年7月までに策定・報告する「CFC管理戦略」についても、これらの結果等を踏まえ、早急に検討していくこととしている。

なお、平成11年度の兵庫県下のフロン回収状況につきましては、協議会構成団体の皆様の御協力のもと、現在調査中です。集計結果がまとまるのは平成13年3月初旬の予定ですので、まとまり次第、会員の皆様には報告させていただきます。

# 平成11年度オゾン層等監視結果

平成12年7月14日に、環境庁より、「平成11年度オゾン層等の監視結果に関する年次報告書について」と題した記者発表がありました。

これは、平成11年度のオゾン層破壊の状況や、CFC等の大気中濃度の状況等の監視結果について取りまとめたものです。主な内容は次のとおりです。

## 1. 南極上空のオゾンホールの規模

1999年のオゾンホールの規模は、過去最大であった1998年より若干小さいものの規模の大きい状態で推移し、12月下旬まで観測され、過去最も遅い消滅であった。

## 2. オゾン全量の長期的傾向

オゾン全量の長期的傾向については、低緯度を除いた地域で減少傾向にあり、高緯度ほどその傾向が強い。

日本上空でも、札幌で統計的に有意な減少傾向が確認されている。

## 3. 北半球中緯度では、CFCは減少

北半球中緯度では、CFCの大気中濃度は最近は減少に転じている。

一方、HCFC、HFC及びハロンについては増加の傾向にある。

## 4. 日本での有害紫外線の地上照射量は大きな変化なし

日本では、オゾン全量が減少している札幌を含む国内4カ所での有害紫外線の観測値には、1991年の観測開始以来、明らかな増加傾向は見られていない。

# フロン回収装置 & ボンベ リース情報

## 1. フロン回収装置

### (1) 回収装置リース状況 (平成12年9月29日現在)

リース先	リース台数	うち据置型	うち車載型	備考
自動車解体処理事業者	8台	8台	0台	
冷凍空調工事業者	4台	4台	0台	
廃棄物処理業者	19台	19台	0台	
計	31台	31台	0台	

### (2) リース可能回収装置

#### 据置型 6台

- ・ ジャテック 17660B (冷凍空調用)、17400 (カーエアコン用) ... 2台
- ・ ハマ冷機 HJ-R753A (冷凍空調用)
- ・ 中島自動車電装 NA710 (廃家電用) ... 2台

#### 車載型 1台

- ・ 中島自動車電装 NA810 (廃家電用)

### (3) リースに関する注意事項

リース料金には、修理、メンテナンス費用は含みません(使用者負担になります)。

リースされた回収装置の搬送費用は、リース会員の負担となります。

リース期間は、お申込みから6ヶ月以上で、1年以内となります。それ以降もリースを希望する場合は継続申請することができます。

回収装置のリースが決定された場合、リース期間内に当推進協議会の「回収フロン処理システム」を利用して、フロンの破壊処理をしてください。

事業計画書を御提出いただくとともに、年2回、フロンの回収状況の報告をお願いいたしますので、フロンの回収量、破壊処理量は把握しておいてください。

、 できない場合は、リース期間満了後、継続してリースは出来ません。

## 2. フロン回収用ポンペ

主なポンペ在庫状況（平成12年8月1日現在）

区分	回収装置メーカー	容量	フロン名	在庫本数	備 考
専用	中島自動車電装	20kg	1 2	2 1 本	回収装置の 専用ポンペ
	マツダ産業	10kg	1 2	3 本	
	ジャテック	20kg	1 2	1 0 本	
	マツダ産業	20kg	1 2	1 本	
	日立オートシステムズ	10kg	1 2	7 本	
	トキメック	20kg	1 2	4 本	
汎用		10kg	1 2	0 本	サイフォン 付き、2口 ポンペ
		10kg	2 2	0 本	
		20kg	1 2	5 4 本	
		20kg	2 2	0 本	
		20kg	5 0 2	1 0 2 本	
		20kg	1 3 4 a	1 7 本	
計				2 1 9 本	

汎用ポンペとは、一般に使われているポンペのことで、お持ちの回収装置に合うとは限りません。もしリリースしたポンペが回収装置に接続できなかった場合は、取引のある高圧ガス取り扱い業者に御相談ください。

## フロン回収認定事業所制度情報

前号で紹介しましたように、「フロン回収認定事業所制度」が8月1日からスタートしました。

さて、現在の認定状況ですが、9月末現在で29事業所となっています。

既に認定された会員様におかれましては、会員以外の方々にも広く制度をPRしていたき、フロン回収の促進に努めていただければと思います。

また、フロンの回収等を自社で行っている会員様で、まだ申請されていない場合は是非申請して下さいようお願いいたします。

フロン回収認定事業所 一覧表

認定番号	認定事業所名	所在地	TEL
1	(有)三木商店	明石市	078-947-2116
2	セイコ-エアシステム(株)	大阪市	06-6568-8501
3	野々村デンソー(有)	高砂市	0794-48-0080
4	甲南冷機(株)	神戸市	078-861-7112
5	不二熱学サービス(株)神戸支店	神戸市	078-241-9850
6	(有)陵和冷熱工業	加古川市	0794-25-6677
7	伊藤鋼業(株)	尼崎市	06-6422-7111
8	セルテック(株)	神戸市	078-998-2500
9	淡路広域行政事務組合	洲本市	0799-24-1676
10	(株)谷工業	大阪府堺市	0722-78-6225
11	(有)鈴木商店	神戸市	078-231-3304
12	大正冷熱サービス	豊岡市	0796-24-0815
13	(株)マックスカーパーツ	神戸市	078-953-3953
14	技研サ-ビ-ス(株)大阪営業所	大阪府守口市	06-6906-3100
15	常盤電機(株)	姫路市	0792-98-1133
16	姫路三菱自動車販売(株)	姫路市	0792-53-3111
17	(株)マックス	神戸市	078-733-8333
18	(株)電化	神戸市	078-621-8178
19	山陽技研工業(株)	大阪府東大阪市	06-6726-5027
20	(有)神和エア-システム	神戸市	078-360-1827
21	金平鉄鋼(株)	岡山県備前市	0869-64-3755
22	中部工業(株)	尼崎市	06-6401-3821
23	気水工業(株)	神戸市	078-801-1571
24	(有)山本モーターズ	城崎郡香住町	0796-38-0131
25	ほうやま商店	赤穂郡上郡町	0791-52-0204
26	タイセイ(株)神戸営業所	神戸市	078-681-6922
27	(有)森設備工事	京都府亀岡市	0771-28-3118
28	(株)光洋機器	神戸市	078-671-3711
29	(株)川島商会	伊丹市	0727-81-8504

# オゾン層保護フォーラム開催！

オゾン層保護対策推進月間中である平成12年9月19日(火)、兵庫県民会館11階ホールにおいて、オゾン層保護フォーラムを開催しました。

ここではその概要を報告します。

【講演中の写真】

<オゾン層保護フォーラム 概要>

1. 日時 平成12年9月19日(火)  
13:30~16:00
2. 場所 兵庫県民会館11階ホール
3. 出席者数 253名

## 4. 内容

### (1) オゾン層の現状と将来について

講師：国立環境研究所上席研究官 中根英昭

### (2) オゾン層保護に係る取組みについて

講師：環境庁大気保全局企画課広域大気管理室室長補佐 中屋敷勝也  
兵庫トヨタ株式会社サービス部長 林義勝  
兵庫県冷凍空調設備工業会副会長 池田正義  
財団法人家電製品協会特命顧問 藤野周三  
オゾン層を守る会代表 長本政子

なお、今回のフォーラムでは、受講者の皆様に「受講証(右図参照)」を発行いたしました。

この受講証は、「フロン回収認定事業所制度」の申請の際には、コピーしていただいた上、添付して下さい。

また、申請されない方は、店内に飾っていただき、お客様に対して、「こういうことをしている。」とアピールしていただければと思いますので、よろしくお願ひします。

[ 受講証 ]

# ひょうごエコフェスティバル'2000に 出展・協賛します

今年も「ひょうごエコフェスティバル」に出展及び協賛します。

これは兵庫県が実施する「ふれあいの祭典」の中の「さわやか環境まつり」のことで、県民の皆さんが環境問題について考え、行動を起こす契機となることを目的に、平成3年度から開催されているものです。今回は下記のとおり行われます。

1. 開催日時 平成12年10月28日(土)・29日(日)

10:00～16:00

2. 会場 県立明石公園内の東芝生広場及びなかよし広場周辺

3. 入場料 無料

4. 開催内容(予定)

(1) パネル展示、環境体験コーナー

(2) 各種イベント、ゲームコーナー、工作教室

(3) 花、苗木、農産物の販売コーナーや飲食物の模擬店

(4) グリーンエネルギーメッセ

- ・ 太陽光発電、燃料電池、バイオマス、風力発電等に関する企業等による展示
- ・ エネルギー高効率利用等グリーンエネルギーに係る製品等に関する企業等による展示 等

当日は、協議会においても、グリーンエネルギーメッセの開催に併せて、メッセの展示内容に関連したクイズラリー等を行う予定にしていますので、是非御来場下さい。

なお、ひょうごエコフェスティバル'2000に関するお問い合わせは下記のとおりです。

実行委員会(兵庫県環境政策課内) TEL 078-362-3156

## ルームエアコンの撤去時は要注意

- ・セパレート形のルームエアコンの場合、廃棄される前の状態では室内機と室外機の両方に冷媒フロンが残存しているため、効果的に回収を行うためにはポンプダウンによって室内機にあるフロンを室外機のコンプレッサー等に移動させてから回収して下さい。
- ・機器の故障などによりポンプダウンを行うことが困難な場合は、少なくとも室外機の高圧側・低圧側両方の操作弁（サービスポート）を閉鎖し、室外機に残存している冷媒フロンを封じ込めて下さい。
- ・家庭用冷蔵庫と同様に、ルームエアコンもオイルへの溶け込みが多い場合があるため、オイルごと回収を行うことが望ましい。その際、フロンをオイルから分離して回収するためにオイルセパレータ内蔵形の回収装置を用いることが望ましいが、内蔵されていない場合は、外付のオイルセパレータをルームエアコンと回収器の間に接続して下さい。

### 事務局だより

9月19日のオゾン層保護フォーラムも無事終わり、はや平成12年度も半分を過ぎることとなりました。

さて、本文で紹介しました兵庫県主催のひょうごエコフェスティバル'2000の開催日と同日の10月28日には、13:00から神戸大学発達科学部附属明石小学校講堂において、グリーンエネルギーセミナーが開催されます。

このセミナーは、兵庫県の地球温暖化防止対策を推進する上で、今後最も普及が期待されるグリーンエネルギーについて、広く情報を提供し、大量普及を促進することを目的として、茅陽一氏（東京大学名誉教授）や今泉みね子氏（翻訳家）の講演及び太陽光発電等に携わる企業からの事例報告が行われる予定です。

このセミナーには当会も共催しておりますので、エコフェスティバル共々、万障お繰り合わせの上、是非御参加ください。

## 兵庫県フロン回収・処理推進協議会

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1（兵庫県県民生活部環境局大気課内）

TEL (078) 362-3284 FAX (078) 362-3966

<http://www.bekkoame.ne.jp/ro/fron>